



★ ご案内 ★

見学・相談・申し込みなど随時受け付けております。お気軽にお問い合わせくださいお待ちしております。

担当：松田 氏 (0838) 24-4128



つばき便り

第114号
令和4年
12月10日発行

萩の風物詩でもある萩駅前のクリスマスイルミネーション。今年もテレビで取り上げられるくらい綺麗な電飾が飾られています。ケアハウスからも見ることができ、みなさん毎年、楽しみにされています。12月に入り、日に日に寒さが増してきました。お体ご自愛ください。

11月の行事

誕生日会、笠山ユニットの外出、毎年恒例のつばき祭りが開催され皆さん楽しんでいました。

誕生日会

11月の誕生日会を開催しました。今月は2名の方が誕生日を迎えられ、歌と美味しいスイーツでお祝いました



笠山座談会

11月28日に座談会で長門峡にドライブに行きました。紅葉は終わってしまいましたが、お天気も良く絶好のドライブ日和でした。



つばき祭り

今年もつばき祭りを開催しました。輪投げやお菓子すくい、射的などを催し物がありました。みなさん真剣に、そして楽しく参加されていました。また、昼食では好きな屋台メニューを選んで食べていただきました。「いろいろなメニューがあった楽しかった、とても美味しかった」と喜ばれておられました。

屋台メニュー



輪投げ



お菓子すくい



5日	理容	行事予定
12日	指月山座談会	
	美容	
14日	誕生日会	
19日	クリスマス会	
	理容	
21日	クリスマスケーキの日	



雑学 12月のことをなぜ『師走』と言うのか

12月には師走という別の読み方があります。そもそも、12月はなぜ師走と呼ばれるようになったのでしょうか。その豆知識についてご紹介します。師走の「師」を先生のことだと考える人もいますが実はこれはお坊さんのことなのです。弘法大師や達磨大師も「師」が付きますので、それに関連付けて覚えると良いでしょう。日本では昔から年末である12月にお寺のお坊さんに来てもらい家の仏壇にお経をあげてもらう習慣があったため、12月はお坊さんがあちこちの家を走り回る日、つまり「師走」となったのです。現代では仏壇を置く家も少なくなったので、そのような光景を見かけなくなりましたが、一部の地域では今も年末にお坊さんに来てもらう習慣のあるところが残っているそうです。12月は忙しい時期なので、お坊さん以外の人も走り回っていますね。